

# 愛南町の海業の方向性

～町内産業の「総海業化」に向けた取り組みイメージ～

2024年1月31日



# 【再掲】愛南町の海業振興による地域経済活性化の可能性

## 【現状・課題】

- 水産業は、愛南町を支える産業であり、域外から所得を稼ぐ産業となっている
- 域内の所得循環構造が構築されておらず、地域住民所得は全国平均よりも低い



## 【海業振興による地域経済活性化の可能性】

- 愛南町の最大の強みである「海」「漁業」を活かして、町内の各産業と水産業との域内取引を活発化することで、地域内での所得の好循環が起こり、地域の所得が向上する可能性 →町内産業の「総海業化」
- 特に、食料品加工、卸売業は、漁業に近い産業であるものの、いずれも50億円近くが域外に流出しており、これを抑えることによる地域経済への効果は大きい（単純計算で、地域内所得が2割上昇する可能性）

## ○愛南町における、経済活性化に寄与する海業振興の取組イメージ

- 各漁港や地区の特徴を生かした、加工、直売、体験、飲食等の事業展開（海業関連の町内集積）
- 町内での魅力ある加工商品・関連サービスやそれらを担う事業者の創出（町内取引の活発化）
- 特に、加工、卸売については、将来的な拡大を見据え、中長期的視点で推進（スモールスタート）
- 海や漁業に関する未利用資源・未活用資源の活用（価値化）
- 水産業と、町内の各種産業・事業との多様なつながり・連携の構築（町民生活と一体化） 等

# 「総海業化」に向けた海業の取り組みイメージ

取組イメージ	漁港内・漁港周辺での地域参加型の水産加工施設整備	町内の海業関連産業をつなぐ地域商社の設立	養殖業や漁業とコラボした観光・研修コンテンツの開発・販売
<p>概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>独自性ある加工食品等を製造・販売する加工場を整備する</li> <li>地域住民、町内事業者等が多様に連携し、コミュニティビジネス的な要素も念頭に置く</li> <li>高齢者も積極的に参加し、住民の生きがいづくり、健康増進への寄与も期待</li> </ul> <p>例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>真珠や貝を使ったアクセサリ加工品</li> <li>未利用魚や主婦のアイデアを生かした加工食品</li> <li>養殖餌の製造</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>愛南町内の各種産業をつなぐ地域商社を設立し、商品の企画・開発のほか、ブランディング、販路開拓等を行う</li> <li>観光DMO機能も内包し、漁業、製造業、商業・サービス業、観光業、情報関連産業等をつなぐ</li> </ul> <p>例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>町内異業種連携による新商品開発・プロデュース</li> <li>販路開拓</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>養殖体験、漁業体験等を実施し、観光メニュー化</li> <li>漁業と漁港周辺の観光コンテンツ、景観、文化資源等をつなげた観光商品の開発・販売</li> </ul> <p>例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校向けのぎょしよく教育など、教育観光コンテンツの開発</li> <li>外泊石垣の里と連携した観光滞在商品</li> <li>水産加工・漁業体験</li> <li>競り・水揚の見学ツアー（宿泊客向け）</li> <li>漁港周辺のワーケーション</li> </ul>
<p>想定される事業効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>漁業従事者の所得向上</li> <li>地域住民の雇用・所得機会拡大</li> <li>地域住民の健康増進</li> <li>地域の誇り・愛着の醸成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水産品の売上高、付加価値向上</li> <li>漁業従事者の所得向上</li> <li>町内産業の労働生産性、付加価値向上</li> <li>域内取引の活発化（域内調達率の向上）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>漁業従事者の所得向上</li> <li>地域住民の雇用・所得機会拡大</li> <li>観光客の増加、観光消費増</li> <li>地域の誇り・愛着の醸成</li> </ul>
<p>事業主体</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>町内事業者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政or経済団体等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>町内観光事業者</li> </ul>

# 他地域の事例①

施設名	うちとみキッチン	道の駅 萩しーまーと
地域	福井県小浜市	山口県萩市
事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 廃校の校舎を活用し、未利用魚を含む水産物の製造・加工拠点および学習拠点として、共同加工場を整備。</li> <li>• 地域の伝統加工品である鯖のへしこ・なれずしの製造場所のほか、高鮮度冷凍施設を整備し、新たな販路の開拓や付加価値の向上を図る。</li> <li>• 子ども等の学び場として、魚の捌き方体験や加工品製造体験ができる施設を備えており、漁村の文化の次世代への継承や交流人口の増加を図る。</li> </ul> <div data-bbox="396 778 956 1120" data-label="Image"> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 鮮魚店、生鮮食品店、食品加工店飲食店等の市内事業者による協同組合方式の道の駅。</li> <li>• 水産物を核とする地産地消拠点として未利用魚の商品化、域外からの集客等も実現。H27にモデル道の駅に指定。</li> </ul> <div data-bbox="1120 778 1642 1120" data-label="Image"> </div>

出所：水産庁HP

出所：萩市HP

# 他地域の事例②

施設名	若狭町みさき漁村体験施設（通称みさきち）	吉里吉里漁港
地域	福井県若狭町	岩手県大槌町
事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 廃校となった小学校を漁獲した魚の加工体験を行う調理場や宿泊室などに改修・再利用し、滞在可能な都市漁村交流施設とすることを計画。</li> <li>• 福井工業大学（金井学園）と連携し、同大の学生を漁村に誘致するほか、都市部からの教育旅行を受け入れ、大敷網（定置網）等の漁業体験や水産加工体験メニューを提供することにより、地域全体の活性化を推進。</li> </ul> <div data-bbox="434 749 908 963" data-label="Image"> <p>大敷網(定置網)漁体験</p> </div> <div data-bbox="434 978 908 1206" data-label="Image"> <p>魚さばき体験</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 藻場再生活動やダイビングを活用した体験型イベント、地引き網等の漁業体験、海洋環境保全に関する教育旅行の受け入れ、ウコの蓄養実証事業等が行われており、漁港周辺を中心に既存の取組が一体となった海業振興を展開。</li> </ul> <div data-bbox="1120 749 1564 1049" data-label="Image"> </div>

出所：水産庁HP